

10月

〈学校教育目標〉
自分とふるさとに誇りをもち、
未来を生き抜く“かみのせきっ子”の育成

上関町立上関中学校
学校だより No. 6
令和5年9月29日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

小・中学校合同大運動会を行いました！

9月24日(日)に予定通り、令和5年度の上関町小・中学校合同大運動会を行いました。「**限界突破 ～勝利への道をかけぬけろ～**」のスローガンのもと、子ども達は分担した係活動の責任を果たしながら、勝利に向かって全力で頑張っていました。会場はみんなの笑顔や保護者、地域の方からの大きな拍手に包まれ、児童・生徒が主役で学校、保護者、地域が一体の素晴らしい運動会となりました。

児童生徒の懸命な活動、迫力と楽しさが感じられた競技の写真と閉会式での生徒会長挨拶を掲載します。

【生徒会長挨拶】

小・中学校の皆さん、お疲れ様でした。そして、地域の皆様、保護者の皆様、暑い中、私たちを応援してくださり、ありがとうございました。

「限界突破～勝利への道かけぬけろ～」というスローガンを胸に、私たち全校児童、生徒は、困難や失敗を乗り越えながら練習に励んできました。一人ひとりが自分の限界を超えようと全力で取り組む姿を多くの人に見てもらえたのではないのでしょうか。

隊、組をまとめ上げ、みんなを引っ張ってくれた隊係、応援団。聞きやすく、分かりやすいように進行をしてくれた放送係。会場の飾り付けや得点を記録してくれた記録係。競技の進行を先頭に立って支えてくれた演技係。競技の前後に手際よく準備をしてくれた準備係。元気な声と笑顔で盛り上げてくれた小学校の1～3年生。学年、学校を越えてお互いに協力することで、これまで以上にすばらしい演技を作り上げることができました。

これができたのは自分たちの力だけでなく、支えてくださった先生方、一番近くでサポートしてくれた保護者の方、常に暖かく声をかけてくださった地域の方々のお陰です。この運動会で得た地域や小中学校の絆をこれからの行事や地域の活動につなげていきたいと思います。

令和5年 9月24日

上関中学校生徒会長



戦い終わって
NO SIDE !
夏の思い出の
記念写真

よいよ学校づくりに向けて (学校評価アンケートの結果)

7月に実施しました学校評価へのご協力ありがとうございました。昨年度、「かみのせき學苑」となったことで、学校評価アンケートの質問項目も小中学校で統一しました。また、主体者として学校づくりにより多くの方に関わっていただけるよう、質問項目もいくつか変更し、細かく検証できるように改善して実施しています。学校評価アンケートの結果(生徒・保護者・教職員)についてお知らせしますので、ご覧ください。なお、右側の数値は、下の4～1のいずれかに○をつけていただいた平均値を表しています。

4：あてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない

令和5年度 前期学校評価アンケート 集計結果					
項目	内容	生徒	保護者	教職員	
		3.0	2.9	3.1	
誇り高い志をもつ子	1	あなたは、自ら考え、進んで学習に取り組んだり、振り返りをしたりしている。	3.0	2.9	3.1
	2	あなたは、ICT(タブレット等)を活用して考えをまとめたり、学び合ったりする学習に意欲的に取り組んでいる。	3.1	3.1	3.4
	3	あなたは、地域のことを学んだり、地域の人(小中学生を含む)と学んだりすることが楽しいと感じている。	3.3	3.4	3.7
大自他とす他の者	4	あなたは、年間統一テーマ(チャレンジ目標)に向かって努力している。(自ら考え、行動し、発信しよう)	3.2	3.0	3.1
	5	あなたは、相手が気持ちよくなる言葉や思いやりのある言葉を使っている。	3.3	3.0	2.6
	6	あなたは、かみのせき學苑を花いっぱいにするための活動に、進んで取り組んでいる。	3.3	3.2	3.5
挑戦し続ける子	7	あなたは、学校や地域で運動に取り組む、体を動かす習慣が身についている。	3.5	3.0	3.1
	8	あなたは、SNSの約束(3箇条、10箇条)を意識してインターネット機器を使っている。	2.8	2.6	2.7
	9	あなたは、自分の健康を考えた食生活をしている。	3.1	2.8	2.7
学校運営	10	あなたは、小中一貫教育の取組やそのよさについて理解している。			3.3
		あなたは、小中一貫教育の取組を知っている。		3.2	
	11	あなたは(学年部)は、学年だより等を通して保護者や地域へ情報発信をしている。			3.5
		あなたは、学年だよりや学年だより等、学校からのお知らせに目を通している。		3.5	3.5
	12	あなたは、人権教育や道徳教育について理解し、児童生徒に人権尊重の意識を高め、道徳性を養う声かけをしている。			3.3
		あなたは、人権教育や道徳教育について理解し、お子さんに人権尊重の意識を高め、道徳性を養う声かけをしている。		3.2	
	13	あなたは、いじめのない学校(学級)づくりに努めている。			3.7
あなたは、いじめのない学校づくりに向けた学校の取組を知っている。			3.0		
14	あなたは、学校安全(交通事故防止、災害への備え、危機管理など)について理解し、安心・安全な学校(学級)づくりに努めている。			3.4	
	あなたは、学校安全(交通事故防止、災害への備え、危機管理など)に向けた学校の取組を知っている。		3.3		
15	あなたは、学校・家庭・地域が連携した教育活動を理解し、進んで活動に参加している。		3.0	3.3	
16	あなたは、お子さんの家庭学習の内容や時間に関心をもち、様子を観察したり声かけをしたりしている。		3.1		
17	あなたは、家庭でSNSやゲーム等の使用についてのルールを決め、お子さんと共に、家族全員で守るよう意識している。		2.7		

今回の結果を検証するにあたり、いくつかの着目すべき点がありましたので、皆様と共有しておきたいと思えます。

まず、「**高い志と誇りをもち子**」(アンケート項目3)についてです。「地域のことを学んだり、地域の人と学んだりすることが楽しい」と感じている生徒は昨年度に続いて多いという結果が出ています。数値的に

は昨年度より、下がっているのですが、これは地域の方と連携する取組が「普通のこと」として生徒が捉え始めていることによると考えています。また、この項目だけ生徒の数値よりも保護者の数値が上回っており、保護者や地域の方にも生徒と共に活動する良さと喜びを感じていただけていると教職員もこれを高く評価し、喜んでおります。



続いて、「自分と他者を大切にする子」(アンケート項目5)についてですが、この項目では、保護者や教職員の捉えと、生徒の評価には大きな隔たりがあります。生徒達は、日常会話の中での「言葉」の使い方について、時と場合を考えた思いやりのある言葉を使っていると考えているようですが、家庭での時間を共にする保護者や、活動を横で見ている教職員にはまだまだ十分ではないように感じられています。この評価の差については、まだ検証が必要ですが、少なくとも「この人とは人間関係ができてから大丈夫」という考え方はあまりすべきではないことは明らかようです。「親しき仲にも礼儀あり」の言葉通り、いつも相手に敬意と思いやりをもって接する子どもを育てるために、一緒に生活する家族と教職員ももっと気をつけて接していくことが必要なのかもしれません。

3番目に、「困難に負けず、挑戦し続ける子」(アンケート項目7)です。「運動の習慣」に関する内容ですが、報道等により、ご存知の方も多いと思いますが、スポーツテストによる「基礎運動能力」で山口県が全国最下位という結果が出ています。これにより、県全体で体力増進や運動能力アップのための取組を行っており、家庭でのストレッチや、毎日の運動が推奨されています。そのため、本校でも生徒の意識が高まっていることがわかります。心身共に健康な自分を作り上げるため、この習慣は大切にしていきたいものです。

4番目も、「困難に負けず、挑戦し続ける子」のアンケート項目8です。「SNSの利用」ですが、昨年度よりも評価が下がり、3を下回っています。本校の「SNS10箇条」は令和3年度末に生徒の手で考えられていましたが、当初、利用の意識は高くなく、マナー面の課題を抱えていました。昨年度に高い意識を持つと、厚生委員会が7月に10箇条の下敷きを作成、配付し、呼びかけたところ機器の利用のしかたについての意識が高まり、自己を冷静に振りかえることができるようになりました。それによる数値の低下と思われる。今後は一人ひとりが「賢いユーザー」として活用していけるよう厚生委員会を中心に取り組んで行きたいと思えます。

最後に「学校運営」(アンケート項目11)についてです。昨年度よりも数値が上がり、保護者や地域の皆さんが学校の活動に関心を持ってくださっていることが分かり、とても喜んでおります。学校(教職員)は、子どもたちの姿や、授業や部活動などの活動について成長が感じられること、学校と家庭が連携して子ども達の活動を支援していく必要があることを学校便りの「しおかぜ」や、各学年が発行する学年便りを通じて家庭や地域の皆さんにお伝えしています。机に座った活動以外の姿にもしっかりと目を向けていただき、学校の雰囲気や、生徒達の頑張っていること、それぞれの良さが発揮された場面を少しでも感じていただけるよう、今後も各種たよりを発行していきたいと思えます。是非ご覧ください。

なお、この結果については職員会議において教職員で課題を共有し、今後改善に向けた検討を進めて参ります。とりわけ、「学習活動」「SNS」「思いやりの心」に対する課題については、「学校と家庭、地域の連携」をキーワードに改善を進めていきたいと思えます。

また保護者や地域の方からのご意見として、以下のようなものがありました(原文のまま掲載)。

- 単元の進みが遅いと聞きました。テスト前に駆け足で進められると習得できないので、効率良く進めていただきたいです。
- 会合に於て、意見をまとめ、自分から手を上げ、発表する子がいました。大変感心しました。
- 児童生徒が、毎日元気に過ごしている姿を見て、うれしく思います。中学生が学校生活で頑張っている様子を伺う事ができます。

いただいたご意見から、よりよい学校づくりを推進していきたいと思えます。ご理解とご協力のほど、宜しくお願いいたします。

【上関中学校長】

かみのせき學苑祭に向けた活動も始まります!

11月3日(金祝)に開催される「かみのせき學苑祭」に向けての準備が始まりました。コロナによる制限も解け、今年度こそ念願であった町の伝統行事「愛・ランドフェア」とのタイアップが初めて実現できそうです。初めての試みとなるため、できることを皆で模索しながら、当日に向けて準備を進めて参ります。不安もありますが、ワクワク、ドキドキ感を大切に頑張っていきます。

學苑祭テーマは『花様年華 ~たった一つの花~』です。花様年華は「人生で最も美しい瞬間、青春」という意味です。一人ひとりが美しい花となるような時間を作ろうと生徒達は燃えています。

かみのせき學苑祭は昨年同様「上関町総合文化センター」を会場に、午前中開催で行います。また検討中の要素も多く、詳細がお知らせできませんが、決まりましたら早めにお知らせしたいと思います。かみのせき學苑祭へのご理解・ご協力と、当日のご参観を宜しくお願いいたします。

写真は「上関町ふるさとづくり推進会議」でのプレゼンの様子



熊毛郡新人大会頑張りました!

10月14日(土)に山口市で行われる「山口県新人体育大会(県新人)」への出場権をかけた熊毛支部中学校新人体育大会が、9月16日(土)に男子はTAIKOスポーツセンター、女子は平生中学校を会場として開催されました。

熊毛郡中体連が主催する新チームでの初めての大会で、会場は緊張感に包まれていましたが、選手達は自分ができるベストのプレーを目指して頑張っていました。団体戦は男子3位、女子2位と惜敗しましたが、続いて行われた個人戦では、男子のペアが1位、女子の2ペアが共に3位と大きな成果を残しました。

これにより、この男女3ペアは県大会への出場が決まりました。上関中学校、熊毛地区の代表として県大会でも頑張ってもらいたいと思えます。部員全員、この大会を終えて様々な想いや反省点があると思えますが、次回大会で「より強い選手」となった証を見せることができるよう、再スタートを切ってほしいと思えます。

頑張れみんな! Just do it!



【お詫びとお知らせ: 10月の行事予定について】

毎回、「しおかぜ」の最後に来月の行事予定表を載せておりましたが、今回は紙面の都合により、別紙の形で10月の行事予定をお知らせします。10月も多くの行事がありますので、しおかぜと同時に配布いたしました行事予定表もご確認ください。宜しくお願いいたします。